

財 政 局



一般会計要求総額 95,595百万円
(対前年度 1.9%)

要求の基本的考え方

財政局は、「北九州市基本構想」及び「北九州市基本計画」を着実に推進するため、安定した財政基盤の構築と限られた財源の中で市民満足度の向上を図るという2つの目標の達成に取り組む。

(1) 基本構想、基本計画の推進と持続可能で安定した財政の両立

「北九州市基本構想」及び「北九州市基本計画」の推進
「北九州市経営プラン（平成20年12月策定予定）」の着実な推進
迅速・的確な経済対策の実施

(2) 財源確保の取り組み

市税と税外債権の徴収一元化、未利用資産の処分・活用、国への要望活動の実施

(3) わかりやすい予算への取り組み

「(仮称)北九州市のわかりやすい台所事情」の作成、各区のわかりやすい予算の説明

(4) その他の取り組み

外郭団体の経営改革の推進、企業会計手法に基づく財務諸表の整備及び公表

主要事業

新 : 新規事業 拡 : 拡充事業

要求額(百万円)

新	旧交通局小石営業所解体工事	43	〔財産活用推進課〕
拡	未利用市有地の一元管理と有効活用の促進事業	37	〔財産活用推進課〕
拡	アセットマネジメント推進事業	15	〔財政課〕
	公債償還特別会計繰出金	75,966	〔財政課〕

重点事業

(1) 公民連携(P P P)推進事業

13百万円

P F I、指定管理者制度、広告事業など、民間事業者が参画し、行政と民間が連携して効果的・効率的な行政運営を行う公民連携(P P P)を積極的に推進する。

(2) アセットマネジメント推進事業

15百万円

市有施設の維持管理について、投資コストの縮減と平準化を図りながら、計画的・効果的に進めるため、アセットマネジメントの導入を図る。

事務事業の見直し等(主なもの)

(1) 外郭団体への財政的関与の見直し

市から北九州市土地開発公社に対して貸し付けている長期貸付金の回収を行う。

(2) 広告収入の拡充

ネーミングライツの導入など広告事業の拡充に取り組み、広告収入の増加を図る。

(3) 市債発行の多様化

多様な年限の市債を発行するなど、資金調達が多様化を図り、機関投資家へのI Rを実施する。